

酵素クラブ 第12回セミナー

共催：こころとからだの健康を維持増進するための生活科学研究拠点の形成
－健全なこころとからだは、健全な生活とともに－

*本講演会は大学院講義（生活健康論2）の一環として開催されます

[日時] 2014年12月12日（金）18:30～19:30

[講師] 名古屋大学大学院 生命農学研究科 吉村 徹 先生

私たちの心を支える D-アミノ酸：その機能と代謝

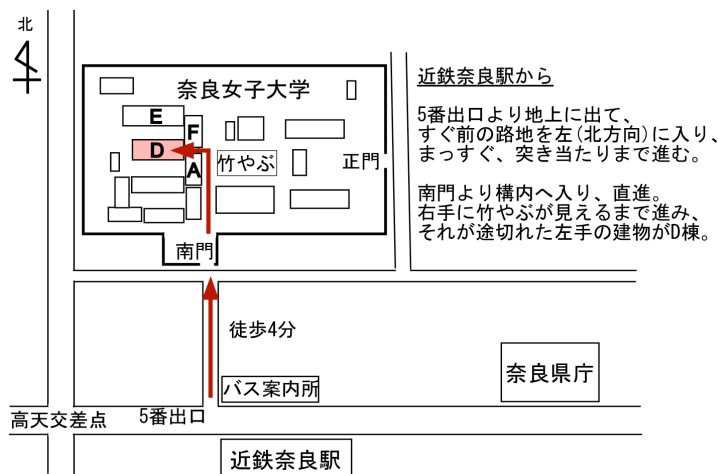
近年の分析技術の進展に伴い、哺乳動物を含む真核生物にも様々な D-アミノ酸が存在し、多彩な生理機能を有することが明らかとなって来ました。例えば、D-セリンは哺乳動物脳内に存在し、記憶や学習などに関与する N-メチル-D-アスパラギン酸(NMDA)型受容体のコアゴニストとして機能しています。これに関連して、脳脊髄液や血清中の D-セリン濃度が、統合失調症を始めとする様々な神経疾患に関連するとの報告がなされています。また遊離型 D-アスパラギン酸には、脳ホルモンの分泌制御や生殖機能との関連が示唆されています。哺乳動物を含む真核生物には D-アミノ酸生成を触媒する各種アミノ酸ラセマーゼが存在しますが、経口投与した D-アミノ酸が生理作用を示す例も報告されており、D-アミノ酸を臨床的にあるいは機能性食品等に応用しようとする研究も始まっています。本セミナーでは D-アミノ酸の機能や、D-アミノ酸の代謝とその関連酵素について紹介したいと思います。

[会場]

奈良女子大学 生活環境学部
D棟 1階 D-120号室
〒630-8506 奈良市 北魚屋西町
電話 0742-20-3460 (植野研究室)

- ・セミナー参加費 無料
- ・セミナーの後、懇親会があります。
- ・参加登録

本文に氏名・所属・懇親会出欠を記入した電子メールを、12月5日（金）までに kanai@sbchem.kyoto-u.ac.jp 宛にお送りください。
参加登録なしでも当日参加可能ですが、準備の都合上なるべく参加登録されるようご協力ください。



酵素クラブは、学生など若い方の意識向上・教育の場であり、分野・学部の壁にとらわれず、何でも質問し意見交換できる場です。研究室内外のみなさんをお誘いいただき、積極的なご参加をお待ち申し上げます。酵素クラブ 会長 植野 洋志 奈良女子大学 生活環境学部 教授

[お問い合わせ]

金井 保 (京都大学大学院工学研究科) E-mail: kanai@sbchem.kyoto-u.ac.jp
村井 稔幸 (大阪大学大学院医学系研究科) E-mail: murai@orgctl.med.osaka-u.ac.jp